

平成24年度事業

「県央地域 経営診断事業」

診断事例⑤

山口商工会議所では、平成24年度小規模事業者を対象に個別経営診断事業を実施しました。

昨年経営診断した事業所の中で、掲載の承諾をいただいた事業所を平成25年5月号よりシリーズで紹介いたします。

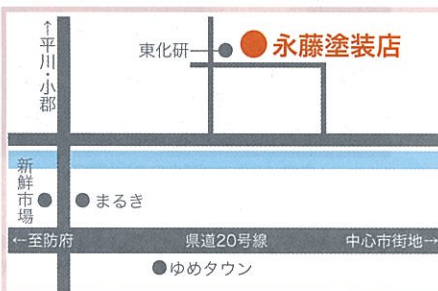
（有）永藤塗装店 / 建築塗装工事

山口市大内御堀2492-2
TEL 083-925-0408
店休日 日曜日・祝日
営業時間 8時～17時



【事業所概要】

1968年に設立し、今年創業45年を迎えます。塗装技能士資格を持ったスタッフの施工で、お客様の予想を上回る満足をお届けできる仕上がりをお約束します。外まわりの塗装はもちろん、高圧洗浄機でのクリーンサービスや、内装塗装・軽微な家具の修復まで対応させていただきます。



★事業者の悩み・指導希望内容

- ①新事業計画・展開について
- ②宣伝広告について
- ③従業員技術向上教育について

★改善指導について

①雨の日のクリーンサービス

外壁・庭先の塀または玄関までのアプローチのコンクリートに付着した苔やカビを除去するサービスで、2名一組で可能な作業規模を基本とする。足場の設置を必要としない範囲の作業に留め、足場のいる2階以上は、塗装作業の中で行うように施主に勧める。営業する場合、汚れの落ちが違ふこと、作業が早いことをサービスの特長として、施主にアピールする。価格設定は、塀の長さや面積等に応じて算出するなど、シンプルな方式にする。3月までにチラシを作成し、4月～5月、9月にモニターを募集する。募集する現場は上半期2現場、下半期2現場とする。会社の認知度向上にも役立てるとともに、塗装工事への受注に繋げられるよう努力する。

②家具修復サービスの宣伝・営業

破損部分などは大工仕事で修復し、その後に塗装を行う。クッションは内装屋に外注する。作業期間は、2週間から1カ月程度の余裕を取るようになる。サービスを提供する上で必要な資材等は、コンプレッサー、カップガン、塗料、剥離剤、刷毛、サンドペーパーで、手持ちの道具類で対応可能なことを確認した。これらの道具類を一定期間保管できる倉庫が必要となる。営業のため、ホームページを作成し、家具修復の紹介記事を掲載するようにする。対応した事例を蓄積し、情報を提供する。年間2件程度の受注獲得を目標とする。

③内装工事のメニュー化

ユニットバスや台所の天井の汚れをきれいにすることが可能であり、サービスメニューの中に紹介する。ただし、天井の模様の再現はできないので、断りを入れておく。サービスを提供する上で必要な資材等は、塗料、刷毛、ローラー、マスキングテープ、養生紙、脚立で、手持ちの道具類で対応可能なことを確認した。クリーンサービスの紹介と合わせて、営業ツールを作成し、塗装現場の施主に配布し説明する。年間10件の獲得を目指すことにしている。

④販促カレンダーの作成

塗装の無料相談会、現場見学会等のイベントは、年2回開催することとし、12月～3月、6月～8月の現場が少ない時期に行うことにした。クリーンサービスと内装工事の営業ツールの作成時期、ホームページの作成時期、地域情報誌への広告掲載時期等を設定した。

★受講を終えて（受講者の感想）

長期間、同じような経営環境と業種的には特化しており、現場体制のマンネリ化を脱却する必要性を感じていたことと、課題を毎年引きずっており、何とか改善したいとの思いから、経営診断を受講いたしました。

計4回の指導の中では、私の個人的な思考に対し、コーディネーターより客観的な意見・指導を頂きましたが、凝り固まった経営者側の発想とは違い、様々な企業の事例を参考に問題解決への糸口を解りやすく指導していただくなど、専門家ならではの今までの私にない発想を指導頂きました。指導をもとに、現在の経営構想を練り直し、シート上に順序を追って明確にシミュレーションする事で、実践していきたい企画や、大小さまざまな問題への対応など、新たな発想の転換が出来るなど、お陰をもちまして、面白いように計画立案が出来ました。

最後まで親身に指導していただきありがとうございました。機会があればまた受講し、さらなる具現化をこころみたいと思います。

★コーディネーターより

塗装の仕事は、屋根や外壁だけではなく、汚れを落とすなどの作業も多くをこなされています。その技術を使えば、外構（ブロック塀）や外壁（モルタル壁、コンクリート、サイディング）、玄関回りのアプローチの汚れやコケなどを洗い落とすクリーンサービスにつながります。また、塗装の色合わせの技術を応用すれば、アンティーク家具などの材質に合った色を作ることができます。薄汚れた天井を塗装することで見違える天井に変えるなどの内装工事も可能です。上記の取組みをしていくことで元請の仕事をもっと広げられる可能性があります。

本業で忙しい中、青年会議所などの活動を通じて得られた人的ネットワークは、これから取り組もうとされている新たな塗装サービスの展開に役立つと思います。アクションプランに取り上げたことにチャレンジされ、1年後にそれぞれのテーマの成果が確認できるものと期待しています。